アマテイ株式会社

2027年３月期　第２四半期(中間期)　決算発表(連結)について

(1)　2027年３月期　第２四半期(中間期)決算について

【建設・梱包向セグメント】

新設住宅着工戸数は、水準自体は高くないものの前年同期対比では増加し、当社の販売数量も前年同期対比増加となりました。梱包向は中東情勢の影響によりプラスチック製パレットからの一時的な切り替えにより木製パレット用の釘需要が増加しました。この結果、当社の売上高は**1,927百万円**(前年同期1,883百万円)となりましたが、製造コスト上昇及び為替相場の変動による円安の影響等により利益率が低下し、セグメント利益は前年同期比14百万円減の**143百万円**となりました。

【電気・輸送機器向セグメント】

メインユーザーである自動車業界では、ハイブリッド車等の電動自動車の国内メーカー向け需要は底堅い状況が続いた一方で、米国の関税政策の影響や地政学リスク等により、未だに欧州車向けは販売不振により生産調整を強いられております。その影響を受け、電動化部品や自動運転化関連に使用されるライセンス品・ボルト・特殊締結品の販売が減少しました。この結果、前年同期に比べ売上高は13.5%減の**712百万円**、セグメント利益は52.3%減の**38百万円**となりました。

当社グループ連結の2027年３月期　第2四半期(中間期)の決算は下記の通りです。

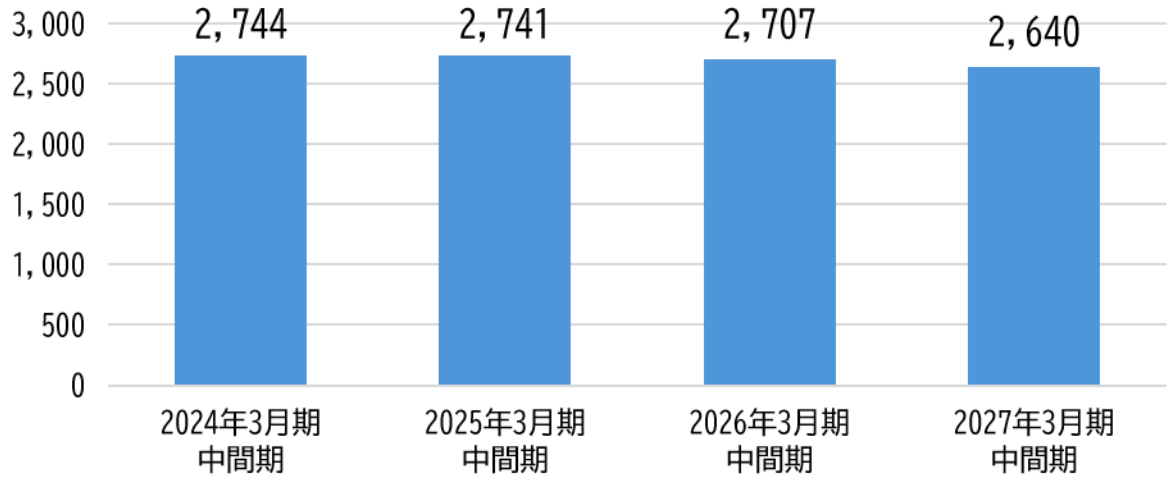
	2026年３月期 中間期	**2027年３月期 中間期**
売上高(百万円)	2,707	**2,640**
営業利益(百万円)	137	**89**
経常利益(百万円)	129	**80**
純利益(百万円)	86	**53**

(2)　2027年３月期　通期業績見通しについて

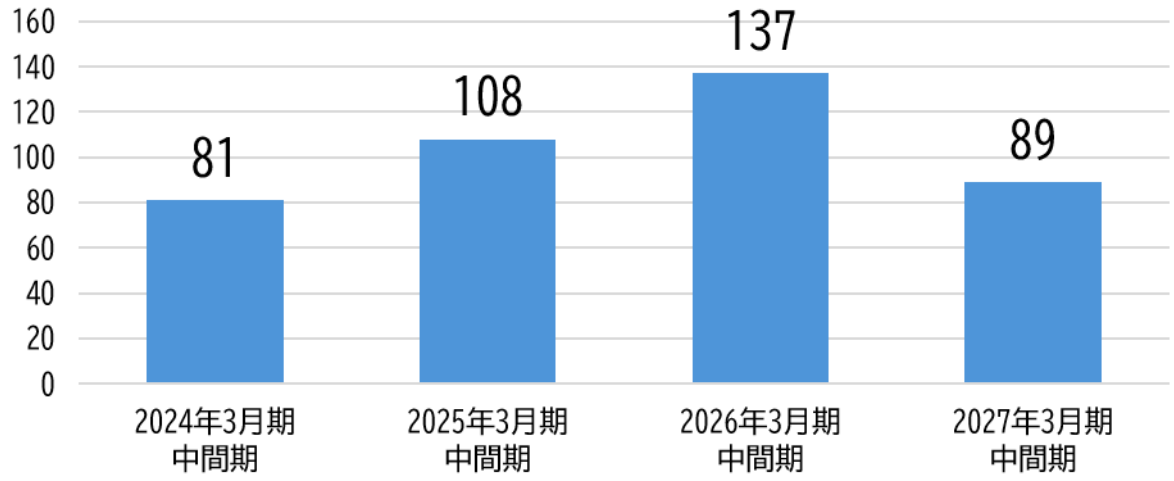
通期の連結業績予想に変更はなく、下記の通りです。

	2027年３月期 通期予想
売上高(百万円)	**5,500**
営業利益(百万円)	**215**
経常利益(百万円)	**200**
純利益(百万円)	**135**

◆売上高(単位：百万円)



◆営業利益(単位：百万円)



◆経常利益(単位：百万円)

